



ぬくもり通信

2024年5月号 NO. 60

ホームページアドレス

令和6年5月1日 牛久精神保健福祉会発行

共同代表 板東 俊二 Tel/Fax(874)6745

<https://ushiku-nukumori-no-kai.jimdosite.com/>



桜咲く牛久シャトー

今年の桜は開花が長引き、入学式以後も楽しむことが出来ましたね。

ぬくもりの会は23年目を迎え、新たな気持ちで、分かち合い・学び合い・働きかけで抱える課題を解消しながら、親亡き後も安心して見守りのある暮らしが早く実現出来ます様、障がい福祉課や社会福祉協議会、議員も一緒に話し合いの輪に加わって頂けたらと願っています。

子供の貧困や環境問題、少子高齢化などの課題に私たちができることを考えていきたいものです。

共同代表 M より

<当面のスケジュール>

日 時	内 容	会 場
5/11(土) 10:00~12:00	障害者連合 会総会	牛久市役所 本庁舎 4 階 第 3 会議室
5/18(土) 13:30~16:00	【定例会】 「にも包括」の実 践 DVD の視聴 と懇談	中央生涯学習セン ター 大講座室
6/15(土) 13:30~16:00	【定例会】 デコレーション ホットケーキで ほっとタイム	中央生涯学習セン ター 調理実習室
7/20(土) 13:30~16:00	【定例会】 「大人の発達障 害について」 カラーズつくば より講師招待	中央生涯学習セン ター 大講座室
7/27(土) 17:30~19:30	牛久かっぱ祭 り踊パレード	障害者連合会とし て参加（募集）

令和6年度 ぬくもりの会総会開催

○4月20日(土)13時30分より、令和6年度「ぬくもりの会」総会が中央生涯学習センター・大講座室にて開催されました。

来賓3名の方々にご臨席頂き、精神保健福祉等に関するご祝辞を頂きました。

総会は、会員数27名の内、出席した一般会員11名に委任状12通を加えて総勢23名の過半数を超える出席（賛助会員は1名の出席）で総会開催が成立、議事に入りました。

以下に、板東共同代表の挨拶に続き、来賓の方々からの祝辞を要約して掲載します。

《来賓の紹介》

牛久市 市長 沼田 和利 様

牛久市保健福祉部 部長 渡辺 恭子 様

（一般社団法人）茨城県精神保健福祉会連合会

常務理事 竹之内啓吾 様

板東代表挨拶（要約）

冒頭、来賓の皆様に出席の感謝を伝えました。

「対面での総会が開催できましたこと大変喜ばしく思います。精神保険・福祉の分野では、親の高齢化・ヤングケア・引き籠りへの対処など本人や家族を取り巻く解決すべき多くの社会課題を抱えています。

23年目を迎えるぬくもりの会ではコロナ禍解禁後、行事を行えるようになって来ました。一般市民への精神疾患に関する啓発は勿論ですが、今後実現を目指す諦められない目標としましては、

①マル福2級保持者への全科医療費無料の実現 ②精神疾患により社会参加できない方の日中活動の居場所作りへの取り組みです。そのためにも、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」（にも包括）が一刻も早く構築されることを切に願います。漏れている所に光を差し延べるべく、引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

牛久市市長 沼田様のご挨拶（要約）

冒頭、総会開催のお祝いを伝えられて挨拶「福祉と言っても多岐に涉りますが、私の小さかった頃から比べるとここまで広がるとは思いませんでした。私が県会議員時代、福祉委員会に携わっていて、住みやすい環境作りを取り組んでいましたが、事業を行うには予算が必要です。100%すぐには満足出来るようには行かないが、段階を経て実現させて行きたいと思っています。牛久市は職員数がトップレベルで少なく、仕事のデジタル化を奨励していますがデジタル庁に届けていないということで、茨城5区の国家議員に陳情し、4つの要望が全て通り、国と市が事業予算を折半して実施できることになりました。今後の会のさらなる発展と皆様のご健勝を願って私の挨拶とさせていただきます。」

牛久市保健福祉部

福祉部長 渡辺恭子様のご挨拶（要約）

冒頭、総会開催のお祝いを伝える。「代表のお話しの中で、当事者の経済問題と居場所についてのお話がありましたが、大切に受け止めたいと思います。」

県連常務理事 竹之内啓吾様のご挨拶

この度は、ぬくもりの会の総会開催おめでとうございます。また、お招きに与り有難うございます。同じ家族会同士でもありますので、一緒に手を携えて進めて行きたいと思います。簡単ですがご挨拶申し上げます。

【議事】

- (1) 令和5年度活動報告
- (2) 令和5年度会計決算報告
- (3) 令和5年度会計監査報告
- (4) 令和6年度新委員承認
- (5) 令和6年度活動計画案
- (6) 令和6年度予算案

*以上の6議案は賛成多数で全て可決されました
【新年度委員】

今年度の委員は共同代表3名の他、会計、庶務、会計監査の6名体制でスタートします。ご協力を宜しくお願いします。

<敬称略>

- ・共同代表：板東、佐藤、遠藤
- ・会計：松橋
- ・庶務：浅野（退任：泉）
- ・会計監査：関口

【第二部 懇談会】

○総会の後、休憩を挟んで14：50より県連常務理事の竹之内さんが県南家族会の生い立ちと県連の取り組みをパワーポイントで話された後、質疑と意見交換が有りました。

〔ポイント〕

2001年：竜ヶ崎保健所管内の5家族会(取手、龍ヶ崎、牛久、つくば、守谷)で「たつのこ会」(竜ヶ崎地方家族会)を結成

2006年：「たつのこ会」解散、地域家族会が独立。県南地域で連絡会結成(県南かれん)

2009年：社会福祉法人「ゆっころ」設立

2019年：精神保健福祉手帳1級保持者にマル福適用

2024年：身体・知的・精神の手帳保持者で障害が重複している方450名のマル福許可(生活保護受給者、妊産婦、小児、学生等は対象外)

*今後の取り組み

○5/27に社員総会が有る。

精神保健福祉のさらなる向上を願って、

- ①「にも包括ケアシステム」の取り組みの本格化
 - ②ピアサポーター研修と就職へのつなぎ
 - ③マル福のさらなる拡大
- 取り組んでいきます。

このほか、出席者から「親亡き後の子どもへの対応」についての意見交換が有りました。

○龍ヶ崎家族会では「エンディングノートを書きましょう」をやっている。

○両親とも亡くなってしまった場合、子どもの相談者は？

⇒子どもが信頼しているケースワーカーが対応してくれると思う。

⇒安心して話せる人を沢山作っておくことが

大切と思う。(財産より大切)
など意見が出されました。

「3月定例会」の報告

今年度最後の定例会が、3月16日(土)に牛久市中央生涯学習センター・大講座室にて、名(一般会員8名)が参加して開催しました。
[テーマ]「一年を締め括り、良かった事、日頃思う事、改善して欲しい事、来年度への要望」

当日は、新入会員さんのお子さんの現状と悩みをお聞きし、参加者から体験談やアドバイスを話して頂きました。

他に、長年精神科に掛かりながら診断書を書いてもらえなかった会員が、2カ所の精神科医を訪ねて話し合い、漸く診断書を書いてもらうことを約束できた報告に、皆さんから喜びの声が上がりました。



—新入会員様より投稿がありました—

私の娘が、10年程前より統合失調症を発病し、ストレスがたまると幻聴がひどくなり暴れます。一度暴れたすと落ち着くまで何を言っても聞き入れてもらえず、、、

母親の私はどうしたらいいのか毎日悩んでいました。

そんな時、インターネットでぬくもりの会を知り参加して見ますと、会の皆さんはとても優しい方達ばかりで私の話を真剣に聞いて下さり、勇気と安心をもらいました。

現在も娘は時々暴れる事はありますが、すぐに落ち着いてくれるようになりました。

これからも「ぬくもりの会」に参加し、様々な勉強をしながら娘と一緒に穏やかな日々が過ごせる様頑張りたいと思います。

T.H

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

精神障がい者に運賃割引適用へ

30年来の運動の成果が現実のものに！

みんなねっと(全国精神保健福祉会連合会)などの当事者・家族団体が署名運動に取り組んできました。

JR旅客6社と大手私鉄9社は先月4月11日、精神障害者を対象とした運賃の割引制度導入を発表しました。これでJR6社と大手私鉄16社の全てで精神障がい者の割引制度が導入されることになります。

◆JR6社は介護者と一緒に利用する際、第1種の場合は本人と介護者1人の普通乗車券や定期券などが、12歳未満で第2種の場合は本人と介護者1人の定期券が、それぞれ5割引になります。

◆当事者が1人で利用する際は、片道100キロを超える場合に限り、第1種と第2種、いずれも普通乗車券が5割引になります。

◆新たに制度を導入する事業者のうち、最も早いのが京成電鉄の販売で今年6月からとしているほかJR6社は来年4月からだそうです。

◇茨城県では「つくばエクスプレス」においては導入実施予定がありません。

◇単独利用する場合、乗車距離が101キロ以上などの一定の距離を超えないと割引が適用されないという古い仕組みはなぜ存在するのか分かりません。

★引き続き、仕組みの見直しや導入拡大運動を広げていく事が重要です。

ご寄付ありがとうございます

(2024年4月30現在)

- 一般会員3名様より合計13,000円
(氏名と個々の金額は控えさせていただきます)
- 賛助会員：霧生和子様 3,500円
田中サツ子様 3,500円
中込和子様 1,500円
藤田曜子様 8,500円

※温かいご支援ありがとうございます。
会の運営に大切にに使わせていただきます。
委員一同



♥ 予約相談を受け付けています（会員のみ）

定例会の後、午後3時から、就労支援事業所ほっとピア・ワークスに勤務の多田公樹氏（精神保健福祉士・社会福祉士・ピアサポート専門員）が相談役として参加しております。

定例会毎に2名迄の予約を受け付けます。

定例会では話し難い、個別に聞いてもらいたい。専門的なアドバイスを聞きたい等の要望がありましたら連絡ください。

【相談予約】副代表:遠藤まで（無料です）

TEL/FAX 029-873-0080

携帯電話 080-5192-8687

※当事者本人との相談もすることができます。